

独立美術協会は、1930（昭和5）年に里見勝蔵、児島善三郎、林武らによって結成された美術団体です。同会は、既成の美術団体から独立し新時代の美術を確立することを目標に掲げ、1931（昭和6）年の第1回展から現在まで、精力的に活動を続けています。

独立美術協会の中心人物として活躍した須田国太郎は、美術史家の視点から絵を学びはじめました。1919（大正8）年からは、ベネチア派を中心に西洋絵画の研究のため、スペインを拠点に4年間ヨーロッパを遊学します。その後、絵の制作に励み続ける傍ら、美術史の講師も務めていた須田に転機が訪れたのは41歳の時でした。東京の資生堂画廊にて、初個展を開催することになったのです。そこに、滞欧中に知り合った里見勝蔵が訪れたことでその画才を見いだされ、里見の推薦によって1934（昭和9）年から独立美術協会の会員に迎えられます。以降、須田は同会に出品を続けるとともに、独立美術協会京都研究所で学術面や実技の指導に当たるなど、会に大きく貢献しました。

本展では須田国太郎をはじめ、独立美術協会設立メンバーのほか、須田と同時期に会員となり交流の深かった小林和作や、同会で活躍した鬚光など広島ゆかりの画家たちの作品を紹介します。また、京都研究所で須田に学んだ芝田米三など、後進の画家たちの作品も展示します。優れた画家を輩出し続ける独立美術協会。その歴史の一片に影響を与えた須田国太郎と、その周辺の画家たちの作品をお楽しみください。

- ①児島善三郎「横臥」1929年 油彩・キャンバス
- ②須田国太郎「裸婦」1934年 油彩・キャンバス
- ③鬚光「キリスト（赤）」1932年 ガッシュ・墨・紙
- ④芝田米三「今もスペインの空の下で」1993年 油彩・キャンバス



①



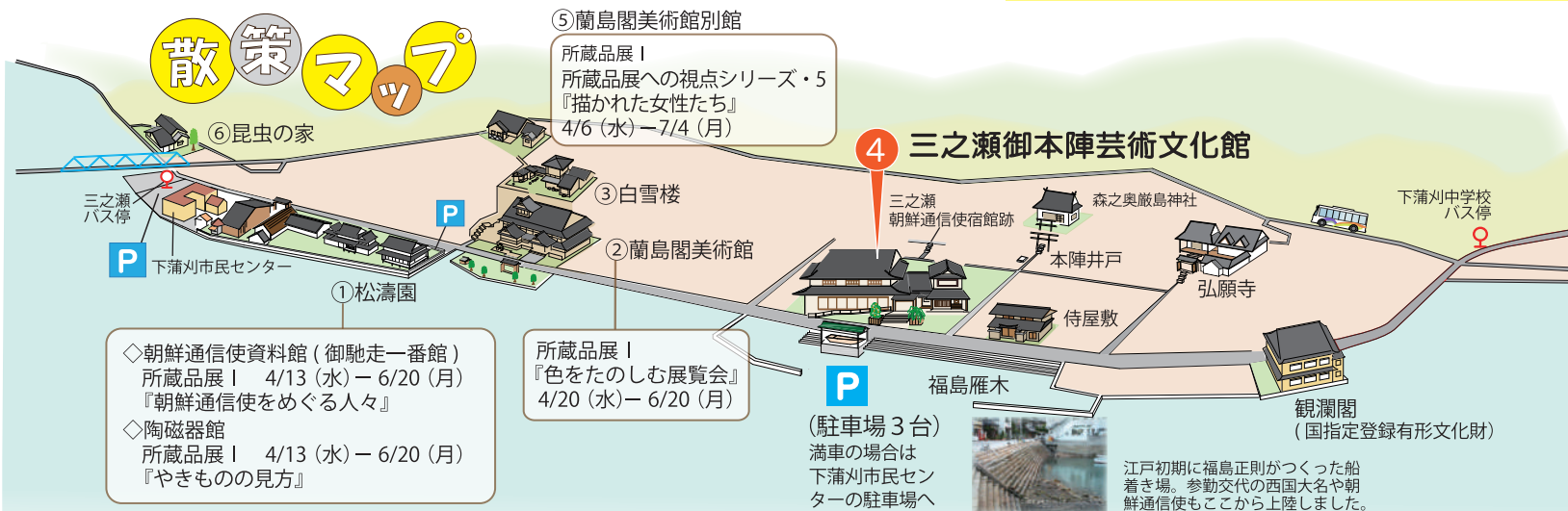
②



③



④



### 広島市内から車で約60分

呉市内より国道185号線を竹原方面へ。安芸灘大橋（有料）を渡った最初の島が下蒲刈島です。下蒲刈市民センター前の無料駐車場をご利用できます。

指定施設にて1,000円以上ご利用の方に安芸灘大橋の帰りの通行券を進呈！  
詳しくは、くれ観光情報プラザ TEL.0823-23-7845 まで

### 広島市内からバス利用の場合

広島バスセンター（6番のりば）から、さんようバス運行の蒲刈・豊浜・豊線「沖友天満宮前行」バスに乗り、「下蒲刈中学校」を下車。または「見戸代」下車後、接続のバスへ乗り換え「三之瀬」を下車。

### 呉市内から電車・バス利用の場合

JR 呉線で広島または仁方駅を下車。駅前バス停から瀬戸内産交運行の「豊センター・沖友天満宮行き」バスに乗り、「下蒲刈中学校」または「三之瀬」で下車。バスは上下線とも毎時1本運行しています。  
[バスに関するお問い合わせ：瀬戸内産交（株）TEL 0823-70-7051]

### 三之瀬御本陣芸術文化館



Instagram

Facebook



QRコードからアクセスできます！

### 新型コロナウイルス感染予防に関するお客様へのお願い

- 発熱や軽度でも咳・のどの痛みなどの症状がある場合は、ご来館をお控えください。●ご入館の際は、マスクの着用をお願いします。●入館時の検温にご協力下さい。
- 入館時に手指のアルコール消毒をお願いします。●新型コロナウイルス感染状況によっては、今後予定しております展覧会の変更または臨時休館をする場合がございます。最新の情報は、HPをご覧ください。か当館にお問い合わせください。